

—写真で見る吉岐南—

11月3日に「やよいの風公園」への第2回ウォーキング大会を行いました。
 遺跡ガイドさんから「ここで、弥生中期の王様級の銅鏡や勾玉が発掘された」と説明があり、大事な遺跡であることがわかりました。
 コスモスも見頃で、多くの方が帰って帰っていました。(衛生連合会)



吉岐南校区自治協議会だより

みなみかぜ

第198号

* 発行者：吉岐南校区自治協議会
 * 発行責任者：吉岡岩輝
 〒819-0032 福岡市西区戸切2-18-20 (吉岐南公民館内) ☎811-0336
<http://blog.zaq.ne.jp/ikiminami/>



楽しかった！
 いきみなみ体育祭

☆野方団地リレーで1位☆
 第35回いきみなみ体育祭も無事終了しました。
 野方団地は入居して今年で52年となります。高齢化も進み、近頃では亡くなる方も多く、後続の役員選出にも頭を悩ませています。
 ところが体育祭プログラム最後の「町別対抗リレー」で、なんとトップを維持しているではありませんか。マイクを持って数十年、これほど強くマイクを握りしめたことはありませんでした。ついつい「野方団地」



子どもたちが応援しています



大なわとび

そして勇気を与えてくれた一瞬でした。
 感動ありがとう。
 (野方団地 原 キヨ子)
☆中学生に感謝☆
 第35回いきみなみ体育祭は10月19日に吉岐南小学校校庭で開催されました。
 今年は吉岐南中学校の部活動の生徒14人が、競技がスムーズに行くよう様々な補助をしてくれました。
 頼もしい中学生に感謝です。(自治協議会)

文化の花ひらいたかな……？

11月2日・3日に戸切人權のまちづくり館と吉岐南公民館で行われた「いきみなみ文化DAYS」は無事に終了しました。多数のお客様にお礼申し上げます。ありがとうございました。
 そして来年は、ぜひ皆さんの作品や活動の発表をお待ちしています。(いきみなみ文化振興会)



トイレトペーパーの芯でミニクリスマスツリーづくり



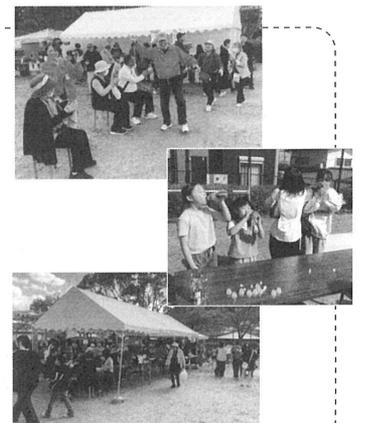
子ども書き方



沖縄孝武流空手道

野方台団地で秋祭り

野方台団地では、11月1日に野方南公園で「野方台秋祭り」を開催しました。
 来年は野方台団地ができて50周年になります。それに向けて試験的にイベントの開催を決定しました。
 祭りでは子どもたちのラムネ早飲み、おとなのビール早飲み、三線やギター演奏を楽しみました。そして最後にカード1枚100円のビンゴ大会を行いました。
 団地内でも少子化・高齢化などで住民どうしのつながりが少なくなっていますが、秋祭りのなかで親睦と交流が深まり、子どもも大人も笑顔あふれるひとときを過ごしました。(野方台団地通信員)



がんばってます！

花壇プロムナードいきみなみ

このほど「花壇プロムナード・いきみなみ」が、JA福岡市から「元気なふるさと応援基金」の支援対象として認定され、基金をいただきました。
 メンバーの皆さんは毎月1回集まり、花苗の植え替えなどの手入れを行っていますが、水やりは週1回、青パト隊が行なっています。
 代表の執行佳子さん(野方団地)は「通りかかった方が足を止めて見てくださるのはうれしい」「でもたばこの吸いガラや、お菓子の空き袋を見つけたときは、とっても悲しいです」と話してくれました。



課題は新しい仲間を増やすことと、まちごとゲーディングフェスティバルを復活させることだそうです。(自治協議会)

◇吉岐南小外花壇について◇

吉岐南小学校外花壇は、2011年に戸切通り線を整備するとき、当時の「橋本駅周辺まちづくり協議会」がこの通りを「歴史文化の薫る楽しい通り」と位置づけ、沿道の生け垣や外向きの花壇の整備など、通りに面する関係者に働きかけたことから実現しました。
 当初学校は花壇の管理や手入れなどについて難色を示されましたが、まちづくり協議会が粘り強く説得し、教育委員会とも交渉して校庭を1坪削り、花壇を作ることができました。
 花壇の管理は当初自治会で持ちまわり「青パト」の皆さんが散水していただきました。
 その後「花壇プロムナード・いきみなみ」が誕生。生活環境委員会や小学校PTAの協力も得て、毎月第4水曜日の午前中に花壇の手入れをしています。(みなみかぜ139号より)

これからの主な行事

- 11月30日(日) 花いっぱい運動 吉岐南小学校体育館横通路 吉岐・野方商店連合会
- 12月13日(土) おとなのクリスマス 吉岐南公民館
- 12月14日(日) 校区親善インディアカ大会 吉岐南小学校体育館

往還往来

♪新しい朝が来た
 ……公園の向こうから聞こえるラジオ体操の歌です。日曜日と雨の日と年末年始のぞいて、毎朝6時30分からのラジオ体操を始めよう10年近くになります▼父が早朝から起き出し、そわそわしていたのを見かねて、一緒にラジオ体操を始めました。そして父がいなくなった今も続けています。ラジオを持って来る人、参加する人もだいたい決まっています▼今の時期はまだ薄暗く、空に細い三日月が見えたり、飛行機雲らしきものが見えたりもします。そして体操が終わる頃には東の空がうっすらと明るくなってくるのです▼もう少し季節が進むと、公園の街灯がないとお互いの顔が見えにくくなってきました。そして手袋と帽子、マスクが必需品になり、今日はやめようかなと思うときも。でも、この10分では体は温まりませんが、それでも「今朝も体操した」と満足な自分になります▼いつまでできるかわかりませんが、運動音痴の私の唯一の運動なのです。お笑いあれ。(か)

アトムの樹 「西区の宝」に認定



萩ヶ丘北公園奥の「アトムの樹」が10月5日に開催された「西区まるごと博物館 in 小戸公園2025」で認定式が行われ「西区の宝」に認定されました。彦岐南校区では、橋本八幡宮と野方遺跡に次ぐ宝です。

植樹されて12年が経過し、今は10mを超える高さとなりました。大きく成長した姿に感動します。
(萩ヶ丘通信員)

《アトムの樹について》

1945年8月9日、長崎に原子爆弾が投下され、市街地は壊滅状態になりました。爆心地から500mの地点にある山王神社境内に茂っていた樹齢75800年のクスノキは奇跡的に生き残り、現在も元気な姿を見せています。このクスノキの種子から苗木を育て、希望する人に分ける活動があります。萩ヶ丘の山口裕之さんはその苗木を分けてもらい「公園に植えよう」と思い立ちました。

2013年11月4日に自治会役員や子ども会が参加して植樹祭が行われました。そしてこの木を「アトムの樹」と命名し、大事にしています。
(みなみかぜ96号より抜粋)

高岐丘もちもちフエスティバル

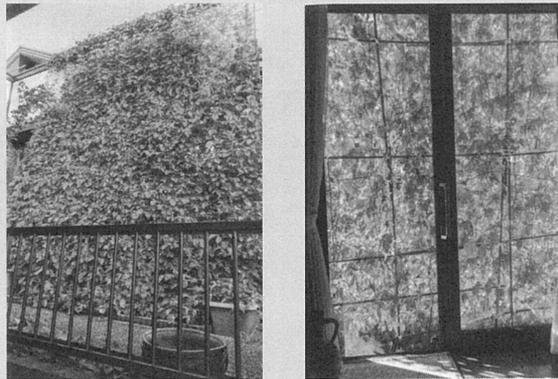
もち好き集まれ～
中学生大歓迎！！
ただ食べるわけではない
自分たちの手でつくるんだ！
もちつきなどいろいろな活動しながら
『地域交流』をしよう！！

◎とき 12月20日(土) 10時～
◎ところ 彦岐南公民館

つきたてのお餅に加えて、暖かい豚汁も用意しています。
地域の皆さんも大歓迎！
中学生と一緒にペタンペタンもちつきを楽しみましょう！

主催：青少年育成会・中学校PTA
彦岐ヶ丘中学校・公民館

※一人一花賞※ おめでと〜ございませう



9月に行われた「福岡市緑のカーテンコンテスト」で、池田知子さん(野方南2区)が「一人一花賞」を受賞されました。池田さんは、緑のカーテンを作り始めて4年目で、今年は朝顔とゴーヤを育てました。そして「緑のカーテンは直射日光をさえぎり、ゴーヤの実は天ぷらや佃煮にしました。朝顔は毎日目を楽しませてくれました。来年もがんばりたいです」と話しています。
来年はあなたも挑戦してみませんか？
(生活環境委員会)

●町別人権研修会● 全自治会で実施しました

今年も9月27日の野方南台自治会を皮切りにこれまで12自治会で「町別人権研修会」が実施されました(彦岐南自治会は12月13日予定)。

障がい者や高齢者に関することや、見えにくい違いについて、それを理解し認め合うことの大切さや、同和問題についてあらためて考えるなど、内容はそれぞれでした。しかしお互いの違いを認め合い、それぞれを大切にすることが大切であることが共有されました。

私たちは日々の暮らしの中で、人権など深く考えることもなく過ごしています。ときにはちよつと立ちどまり考えてみましょう。この町別人権研修会は、1974年に彦岐公民館ではじめて実施されました。その後、自治連合会との共催となり、現在まで続いています。
(人権尊重推進協議会)

ダーツ大会で 大活躍!!

11月11日、さいとびあ体育館で西区老人クラブ連合会主催の「西区高齢者ソフトダーツ大会」が行われ、西区一円から96人の選手が集まりました。

彦岐南校区からは橋本健寿会と彦岐南長寿会から5人が参加し、カウント・アップとアンダー・ザ・ハットの2種目を闘いました。カウント・アップの上位17人は来年1月に開催される福岡市大会に出場できるとあって、選手は張り切ってダーツを投げていました。大会の結果、橋本栄さんと隈本敏成さん(いずれも彦岐南長寿会)の2人が福岡市大会への出場資格を得ました。市大会でも好成績を得られるよう、期待しています。

なお、アンダー・ザ・ハットの部では、船川愛子さん(彦岐南長寿会)が第5ボードでの優勝者となりました。
(老人クラブ連合会)

大人のクリスマス

今年も《あわてんぼうのサンタさん》がやって来ます。サンタさんと一緒にひと足早いクリスマスを楽しみましょう

☆日時 12月13日(土)
14:30 開場
15:00 開演

☆会場 彦岐南公民館
☆出演 井上さとしファミリー



子どものひろば

番外編



かわいいオバケ大集合!



10月26日、野方南3区集会所でハロウィンイベントを開催。未就学児から小学生、中学生まで20人の子どもたちと保護者も一緒に仮装を楽しみました。かわいいオバケたちがスタンプラリーをしながら「トリック・オア・トリート！」と町内のおうちを回ってお菓子をもらいます。そのあとは集会所で子どもたちはお菓子パーティー、大人たちも持ち寄りで懇親会をして楽しく交流を深めました。協力いただいたお宅のなかには、自費でお菓子を用意してくださったりクッキーやケーキを手作りしてふるまってくださった方もいました。今回のイベントは保護者の皆さんが自主的に企画し、自治会や地域のご協力のもと、会費制で実施しました。これまでどおり子ども会活動がむずかしくなっています。野方南3区では「子どもサポートネットワーク」というライングループで地域の保護者がつながって、子どもの見守りや防犯、地域イベント参加など、続けやすい形で子ども会活動を模索しています。
(野方南3区通信員)

編集後記

いきみなみ体育祭、いきみなみ文化DAYS、自治会のまつり、室見川一斉清掃...。たくさりの行事が終わり、それぞれの担当の方にはほつと一息つかれたことでしょう。

「みなみかぜ」では今号でまた二つの催し物をお知らせしていきます。公民館や自治会からのお知らせ。来年1月の予定です。少し早いですが、どうぞ良い年をお迎えください。